

反骨、前向き 育てる指導を

早大駅伝監督
渡辺氏が講演



「自ら育つ力」をテーマに講演する渡辺氏＝
14日、北栄町由良宿の
鳥取育英高

今年の東京箱根間往

復大学駅伝競走で18年
ぶりに総合優勝を手に
した早稲田大学競走部
駅伝監督の渡辺康幸氏

による講演会が14日、

北栄町由良宿の鳥取育
英高（黒松悟司校長）

で開かれた。渡辺氏は
自らの経験を交えなが
ら指導法などを話し、
生徒や保護者、地域住
民ら約500人が熱心
に聴き入った。

渡辺氏は市立船橋
高、早大のエースとし
てインターハイ、全国
高校駅伝、箱根駅伝な
どで活躍。2004年
に早大の駅伝監督に就
任し、10年の出雲駅伝
と全日本大学駅伝、今
年の箱根駅伝と男子大
学駅伝3冠を達成し
た。

講演会のテーマは
「自ら育つ力」。渡辺
氏は「自己管理できな
い選手は一流選手にな
れない」と指摘。そし
て▽手の届く明確な目
標の設定▽お手本とな
る人物を見つける▽ラ
イバルの存在―など成
長する上でのポイント
を挙げた。

また、昨年、早大は
箱根駅伝で7位に終わ
っており、「1年間で
毎日寝る前に『見てろ
よ』」と語っていた。反
骨心がない人は強くな
れない」と強調。さら
に「常に前向きな気持
ちが大事」と語り、選
手として、指導者とし
て得た経験を率直に語
った。